



余島キャンプ共通参加要項
ご参加されるキャンプの日程は予約サイトや本予約確定メールにてご確認ください。

公益財団法人神戸 YMCA 余島サマーキャンプ参加要項



【YMCA キャンプの目的】

- ①自然生活を楽しみ、自然に適応する能力を身につける
- ②良い習慣を育て実践する
- ③健康のための知識を得て、自分の身体を守る方法を知る
- ④生活を豊かにする技術を学び、創造力を育む
- ⑤良き友人を作る方法を学び、互いの存在と生命を尊重する心を育む
- ⑥民主的なグループ経験から、社会に関わる責任感を育む
- ⑦神の恵みを知り、感謝の気持ちを養う

〔日本YMCAキャンプコミッション 1954年策定 2010年改訂〕

【施設】

○余島キャンプ場（冒険キャンプで使用します）

森に点在する木造キャビン（2段ベット、電気無し）、夜はオイルランプに火を灯し生活をします。食堂・トイレ（水洗）、シャワーは電気設備有り。食事は食堂にてボランティアリーダーが自炊します。昼食はお弁当を提供します。伝統的なキャンプスタイルを継承しています。
ダイナミックな活動ができる、2023年に70周年を迎えた日本でも有数の伝統的な組織キャンプ場です。

○余島野外活動センター

野外活動センター内の鉄筋コンクリートキャビン（2段ベット、トイレ、電気有り）、共同浴場、朝夕の食事はレストランを使用し、昼食はお弁当の提供となります。
キャンプが初めてでも安心して生活することができます。

【住所】

○公益財団法人神戸YMCA 余島野外活動センター・余島キャンプ場

〒761-4106 香川県小豆郡土庄町字余島

TEL 0879-62-2241（代表） TEL 090-6960-5489（集合時からキャンプ期間中のみ）

注）電話は緊急時のみご利用ください

○公益財団法人神戸YMCA コミュニティサービスセンター

（キャンピングサービス 神戸オフィス）

お問い合わせメール：hello-camp@kobeymca.org

※お電話の受付は行っておりません。メールでの問い合わせにご協力ください。

〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-11

< 余島 >

周囲2.2km 3万坪（110,000 m²）の島すべてが子どもたちのためのキャンプ場です。瀬戸内海に囲まれ、様々な木々や昆虫が生息し、美しい砂浜と変化に富んだ岩場には、魚やいそごんちゃく、カメノテ等の海浜植物や生物の宝庫です。余島すべてが子どもたちの笑顔が輝く、遊びや学びの舞台となります。（1950年開設、1976年改築）

< 活動例 >

マリンスポーツ

海水浴、カヌー15隻、シーカヤック25隻、ローボート13隻、釣り（竹竿）、磯遊び等

他アクティビティ

キャンプファイヤー、キャンプソング、アーチェリー、自然観察、磯観察、ハイキング、ハンディクラフト、昆虫採集、サッカー、野球、バドミントン、卓球等

【YMCA 案内掲示板とメール配信のお知らせ】

<http://www.kobeymca.org/i/camping>

上記サイトにて集合解散日の交通の遅延・運行状況解散予定時刻のお知らせ及び、気象状況が極端に悪化した場合（台風・地震）の情報を確認いただけます。また、悪天候等によるキャンプの実施の有無や変更についてはメール配信いたします。



【余島キャンプ公式ブログ「余島日記」のお知らせ】

<http://www.kobeymca.org/yoshima/>

上記サイトにて余島の紹介や参加保護者の声を掲載しています。また「余島日記」ではキャンプ中の写真やご報告を適宜更新しています。※余島日記は一日一回程度の更新を予定しています。



【キャンプの生活例】

	初日	2～3日目	最終日
午前	各集合場所	7:00 起床 旗上げ・体操 8:00 朝食 9:30～ グループタイム	6:30 起床 旗上げ・体操 7:30 朝食 9:30～ キャビン清掃 10:00頃 離島
午後	12:30頃 余島到着 昼食（持参弁当） オリエンテーション 14:00～ グループタイム シャワー 17:45 夕陽会 旗下げ	12:00 昼食 13:30～ お昼寝 15:00 海水浴 シャワー 17:45 夕陽会 旗下げ	フェリー内にて昼食（弁当） 解散
夜	18:00 夕食 19:30 キャンプファイアー 20:45 就寝	18:00 夕食 19:30 グループタイム 20:45 就寝	

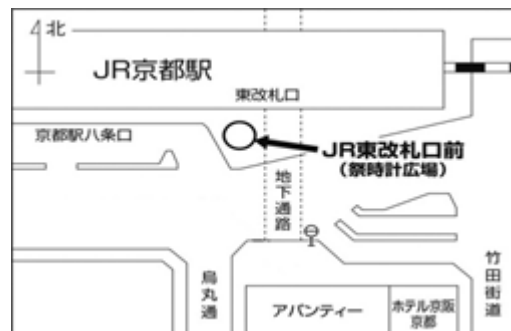
※海水浴は潮汐により午前または午後実施を予定しています。

【集合解散時間・場所】

※集合はトイレを済ませてお集まりください。集合、お迎え待機とも時間厳守でお願いします。

集合		解散	
京都駅八条口東改札口 (祭り時計広場前)	6:30	同左	16:45

- ※電車に乗りますので遅れないようにしてください。
- リーダーは20分前より待機しております。
- ※解散場所に早く到着した時は保護者の方がお迎えに来られるまで、お子様とお待ちしますのでご安心ください。
- ※交通渋滞などのため遅延する場合は1頁に記載してあるYMCA掲示板に随時更新いたしますのご確認ください。
- ※お車で来られる場合は、周辺駐車場をご利用ください。
- 路上駐車はご遠慮ください。



【余島キャンプ行程、利用バス会社、フェリー会社】

阪神間各集合場所（貸切バス 90 分）→姫路港（フェリー100 分）→小豆島福田港（貸切バス 30 分）→小豆島土庄町銀波浦（渡船 5 分）→神戸 YMCA 余島キャンプ場

利用バス会社：帝産観光バス株式会社、小豆島交通株式会社他、同等バス会社

フェリー会社：小豆島フェリー株式会社（四国フェリーグループ）

（熱中症について）

新型コロナウイルス感染症の諸症状と熱中症の初期症状が類似しており、判断が難しくなります。

「熱中症理解について（参加者用 8 分）」

熱中症の予防には熱順化（熱に慣れること）が第一です。また、実際の症状やセルフチェックの方法を紹介しています。万が一、熱中症の症状が出て来た場合は進行（悪化）させないようにするための適切な処置まで子どもたちにわかりやすく説明しています。

「熱中症理解について（保護者用 40 分）」

※YouTube には早送り再生機能が有ります。大人の方は 1.25～1.5 倍速で見ると時間短縮することが可能です。

＜プログラムご参加に当たってのお願い＞ ※キャンプ時の疾病発病に関して

近年、キャンププログラム参加中の疾病発病が増えています。感染症等の発症の場合、本人のみならず他のメンバーやリーダーまでに多大なご迷惑をかけることになり、最悪の場合、全体のプログラム続行が不可能になることも予想されます。下記、ご確認の上、ご参加いただけますようお願いいたします。

- 十分に体調を整えて、プログラムにご参加ください。発熱・悪寒等の具体的症状のある場合、プログラムへの参加はお控えくださいますよう、お願いいたします。
- 万が一、当日集合時に発熱等が確認された場合は、ご参加をお断りいたします。その場合も規定のキャンセル料をご負担いただきますのでご注意ください。（体調不良の場合は、お早めに YMCA へご連絡をお願いします。）
- プログラム中の**疾病発病時**には、最寄の病院での受診等の対応をいたしますが、ご本人の症状および他キャンパーへの影響が懸念される場合については、ご本人のキャンプ続行を中止する場合があります。その場合、保護者の方に現地へお迎えをいただくのが原則ですが、やむを得ずこれが不可能な場合は、神戸 YMCA リーダー等が引率して帰路につく場合があります。（疾病発病時は、引率スタッフから保護者の方へご連絡をし、ご相談いたします。）これらの場合、参加費の返金はいりません。また、ご本人に係る費用（診療費用および帰路交通費）については後日請求申し上げますので予めご了承ください。
- キャンプ中の怪我の場合**は、この限りではありません。
- キャンプ中、参加児童・生徒の行為により他の参加児童・生徒に損害を与える行為があった場合、その責は公益財団法人 神戸 YMCA が負い、適切に対応いたします。

＜キャンプ参加時のキャンセル規定＞ 何らかの都合で申込を取り消される場合は、必ず YMCA までご連絡ください。 キャンセルの場合、理由の如何にかかわらず、規定のキャンセル料をいただきます。	キャンセル日		キャンセル料
	プログラム開始日の前日からさかのぼって数えて	21 日目にあたる日以前	
20 日目にあたる日以降			費用の 20%
7 日目にあたる日以降			費用の 30%
	プログラム開始日の前日		費用の 40%
	プログラム開始日当日（プログラム開始前まで）		費用の 50%
	プログラム開始後または連絡なく不参加の場合		費用の 100%



余島サマーキャンプ持ち物

【服装・持ち物】

○当日の服装

動きやすい服装、帽子（※1）、運動靴（サンダル不可）
（※1）帽子は頭を覆うものをご用意ください。

○集合時にリーダーに渡すもの

お薬メモ（必要な場合）

○小さなリュック（ナップサック等）に入れるもの

・キャンプ中はシャワー後の着替えや、洗面具等をいれて使用します。

<input type="checkbox"/> 水筒（※1）	<input type="checkbox"/> お弁当（※2）	<input type="checkbox"/> ハンドタオル	<input type="checkbox"/> 薬（必要な方のみ）
---------------------------------	----------------------------------	---------------------------------	------------------------------------

（※1）常温のお茶をご用意ください。キャンプ中は自分のお茶を入れるために使用します。ペットボトルは不可です。余島キャンプではナルゲン社の広口ボトルを推奨しています。（別紙 Q&A 参照）

（※2）出発当日の昼食用です。捨てられる容器で、いたみにくい内容でお持ちください。

○大きなバッグに入れるもの（リュックの大きさの目安：35-40L以上のもの）

・ボストンバッグ可。島内は土道や階段もあるためトランク・キャリーバッグは適しません。

・**必要最小限の持ち物です。予備の着替えやタオル等は必要に応じてお持ちください。**

<input type="checkbox"/> Tシャツ（泊数分+1）	<input type="checkbox"/> 下着（泊数分）	<input type="checkbox"/> 靴下（泊数分）	<input type="checkbox"/> パジャマ （寝る時の服）
<input type="checkbox"/> 薄手長袖（1着）	<input type="checkbox"/> 薄手長ズボン（1本）	<input type="checkbox"/> 半ズボン（1～2本）	<input type="checkbox"/> ハンドタオル （2～3枚）
<input type="checkbox"/> スポーツタオル （※1）	<input type="checkbox"/> レインコート （傘は不可）	<input type="checkbox"/> 洗面用具	<input type="checkbox"/> 懐中電灯（※2）
<input type="checkbox"/> 水着（※3）	<input type="checkbox"/> 日焼け止め（必要な方 のみ、スプレータイプで はないもの）	<input type="checkbox"/> 虫よけグッズ（必要な 方のみ）（※4）	<input type="checkbox"/> 濡れても良い靴 （※5）
<input type="checkbox"/> ビニール袋 数枚 （※6）	<input type="checkbox"/> サンダル（海水浴時に 使用します）	<input type="checkbox"/> ぞうきん（※7）	<input type="checkbox"/>

（※1）バスタオルとして使用します。2～3泊で1枚程度、4泊以上で2枚程度

（※2）両手が使用できるため、ヘッドランプを推奨しています。

（※3）ゴーグル・フィン・水泳帽は自由です。必要な方はラッシュガードも着用ください。

（※4）スプレータイプではなく、塗るタイプまたはシールやリングタイプをご用意ください。

（※5）ウォーターシューズ、マリンシューズ。濡れて汚れても良い運動靴など。カヌー・カヤック乗船時、磯観察、岩場へ釣りに行く時に使用します。（安全管理のためサンダルは不可）

（※6）濡れたもの、洗濯物等を入れます。ビニール袋を数枚をご用意ください。

（※7）キャンプ場に寄付をお願いしております。ご協力ください。

○注意

- おやつ、マンガ、ラジオ、時計、カメラ、携帯電話、食器、寝袋等は必要ありません。
- 持ち物には必ず名前を記入してください。
- キャンプの忘れ物はキャンプ終了後1ヶ月保管しますが、それを以降は処分させていただきます。間違って持って帰ってしまったものは着払いにて神戸オフィスにご郵送ください。



夏の余島キャンプ Q&A

Q：余島ではテント泊ですか？電気・水道等がありますか？

【余島キャンプ場】（キッズキャンプジュニア 1・2、冒険キャンプジュニア以外のキャンプ）

A：木造キャビンに泊まります。キャビンには電気・水・トイレの設備はありません。キャビンの森に二カ所、食堂横に一カ所、男女別水洗トイレを設置しています。シャワー（一部温水）を使用します。食堂・事務所・トイレには電気・水道が通っています。ガスはプロパンガスを使用しています。

【余島野外活動センター】（キッズキャンプジュニア 1・2、冒険キャンプジュニア）

A：鉄筋コンクリート造のキャビン・食堂、共同浴場を使用します。
キャビンには電気設備・トイレがあります。

Q：グループはどのように分かれますか？

A：グループは基本的に男女学年別、10 人前後のグループに分かれます。

トレーニングを受けたボランティアリーダーがグループに 1～2 人配置されます。人数によっては他の学年と同じグループになることもあります。

Q：初めてのキャンプ、一人で参加でも大丈夫でしょうか？

A：大丈夫です。約 7 割以上の方が 1 人で参加されます。友だちができていくこともキャンプの醍醐味です。

Q：お風呂はありますか？

A：キャンプ場では、男女別のシャワー（一部温水）を使用します。野外活動センターでは、共同浴場を使用します。どちらもシャンプーとボディーソープを設置しています。

Q：食物アレルギーがありますが大丈夫でしょうか？

A：本予約申し込み時にご入力いただいた通り、可能な限り対応をさせていただきます。

Q：病院はありますか？

A：小豆島で一番大きく、救急対応可能な総合病院（小豆島中央病院）が車で 10 分の距離にあります。
余島島内で対応できない場合は上記の総合病院か個人医院へ搬送します。
緊急時は参加者緊急連絡先にご連絡いたしますのでキャンプ中は携帯電話にご留意ください。
<通常時約 15 分：余島→渡船(5 分)→銀波園から車(10 分)→小豆島中央病院>

Q：保険証は必要ですか？

A：保険証はコピーも含めて必要ありません。病気や怪我で病院診察が必要な場合はその都度、保護者の方とご連絡をとり、対応させていただきます。

Q：余島日記（ブログ）の更新は何時ですか？また私の子どもは写りますか？

A：余島日記の更新は一日一回以上を目標としています。安否を確認するものではありませんので参加者全員は写りません。キャンプの全体の様子・雰囲気を伝えるために更新しています。子どもとの対応や、リーダーミーティング、またプログラムを優先するため、更新時間は不定期です。ご了承ください。

Q：指導者はどんな人ですか？

A：主に神戸YMCAユースボランティアリーダーが担います。ボランティアリーダー会には約 60 名の在籍リーダーがいます。学年に応じて「子どもの理解」「リスクマネジメント」「技術トレーニング」等の座学・実地トレーニングを受けています。

Q：夜はパジャマの方がいいですか？

A：寝る時に使用する服です。T シャツ半そで半ズボンで問題ありません。慣れている方は翌日の服を来て就寝し、翌朝そのまま活動される方がほとんどです。

Q：洗濯はできますか？

A：洗濯する時間はありません。着替えは泊数分（必要分）お持ちください。

※アイランダース（7泊）は4～5日目・長期少年キャンプ（11泊）は8～9日目に洗濯する時間があります。洗濯は井戸水でタライ・洗濯板を使用します。

Q：集合解散場所の変更は可能ですか？

A：変更が必要な場合は、出発の2週間前までに必ずお伝えください。当日や前日、受け入れの事前準備が完了している場合は変更できません。集合解散場所への指導者の配置や安全管理に影響が出ますので、ご理解ください。

また、集合解散場所の変更によって参加費に増額または減額が生じる場合は、差額についてのご請求もしくはご返金をさせていただきます。差額のお支払いは銀行振込のみの受付となり、振込にかかる手数料はみなさまにご負担いただきます。

Q：濡れても良い靴・サンダルは二つ必要ですか？

A：カヌー乗船時や岩場に釣り・磯遊びに行く際にはサンダルでは危険です。濡れても良い靴（ウォーターシューズ・マリンシューズ等）をご用意ください。ホームセンター等で販売しています。安価なもので問題ありません。キャンプ場ではサンダルがあると快適に過ごせます。必要な方はお持ちください。

Q：虫よけグッズは必要ですか？

A：刺されやすい、また刺されると腫れやすい体質の方はご注意ください。スプレータイプよりも、虫よけシール・リング、携帯用ベープ等をご用意ください。腫れやすい体質の方は軟膏等のお薬もご注意ください。

Q：推奨の広口ボトル 1L（水筒）はどんなものですか？

A：余島キャンプではナルゲン社の広口ボトルを推奨しています。

水をいれて凍結させることから、熱湯を注ぐことまで対応でき、尚且つ衝撃に強いことが特徴です。時には完全防水の入れ物にもなり、汎用性が高いことも理由の一つです。

キャンプ中は小カバンにいれて持ち歩きます。本格的な野外の活動では必須のアイテムです。今後も見据え、ぜひご注意ください。（カヌートリップキャンプ、シーカヤックキャンプ、長期キャンプ、アイランダースキャンプは必須の持ち物です。）

※ナルゲン社以外のメーカーのボトルももちろん可です。モンベル等。

百円均一等の数百円の安価なボトルは耐衝撃性が弱いものがありますのでご注意ください。

